

救急受診ガイドの使用方法

①まず、症状にかかわらず、はじめに必ず確認する症状を確認してください。

②各症状のページの使い方

・質問にひとつでも該当する項目があれば

はい

・全て該当しなければ

いいえ

・受診する診療科の例

内科系

外科系

医療機関案内

【例】 下記の場合、「今すぐ受診」という判定結果になります。

☐ 深呼吸することができない。

内科系



☒ 最近けがをした。または、手術を受けたことがある。

内科系

はい



☐ 65歳以上である
☐ 歩けない

はい

いいえ



119

今すぐ受診

☐ かぜのような症状
(発熱・寒気・頭痛・せき・鼻水など)がある。

内科系

☐ 鼻づまりがある。

内科系

緊急度の分類

赤

『救急車を呼びましょう』

緊急度が高いと思われます。
今すぐに119番に電話しましょう。

黄

『今すぐに医療機関を受診しましょう』

2時間以内をめやすに病院に行かれた方が良いでしょう。

緑

『医療機関を受診しましょう』

緊急ではありませんが、受診した方が良いでしょう。
夜間でしたら、翌日の診察でも構いません。



すべての項目に該当しない場合

継続的に様子をみて、症状が悪化した場合、変わらずに続く場合、他の症状が出現した場合は、医療機関の受診を考慮してください。